

衆議院比例四国・名簿登載予定

#比例は日本共産党

白川勝利で 四国から野党連合政権の実現を

白川よう子



LINE 公式アカウント



27日、中谷浩一香川県委員長、榎昭二・秋山時貞両県議と浜田恵造県知事に対し、帰省者等への事前の無料PCR検査制度、ワクチン供給計画の県民、医療機関に対する情報提供、時短協力金などの速やかな支給等を要望。浜田知事は、一つひとつの項目に答えました。



30日、愛媛県大洲市で井上哲参院議員・党国対委員長を迎え演説会。

山鳥坂ダム建設予定地を視察。「山鳥坂ダムはいらない市民の会」事務局の方から地滑りについて説明を受ける。



28日、香川県三豊市で決起集会が開かれ、岩田秀樹市議、尾崎淳一郎3区予定候補、河村整西讃地区委員長が訴え、業者後援会の方から激励のあいさつ。白川さんは、医療は崩壊の危機、このままでは命が守れない。四国の日本共産党の議席をみんなの力で勝ち取ろう！と訴えました。

8月の四国いっせい宣伝は、13日(金)のお盆を避けて20日(金)に行います。

よう子

27日、新型コロナウイルスの新規感染者が全国で1万人を超え、医療崩壊が心配されるなか、香川の浜田知事に緊急申し入れ。広島や徳島などで取り組まれている帰省者へのPCR事前検査の実施などを強く求めました。

30日、愛媛県大洲市で演説会。井上哲士参院議員が駆けつけ、国会の今を語ってくれました。大洲市は8月末から市議選。梅木がぶこ市議を再び議会に送り出し、続く総選挙の飛躍を勝ち取ろう！と決起。同市の山鳥坂ダム建設予定地を視察。新たな地すべりの判明で調査のやり直し、計画変更で予算の増加ははかり知れませんが、ダムは中止し、豪雨災害の教訓を生かした肱川の河川改修や浚渫を優先すべきです。
